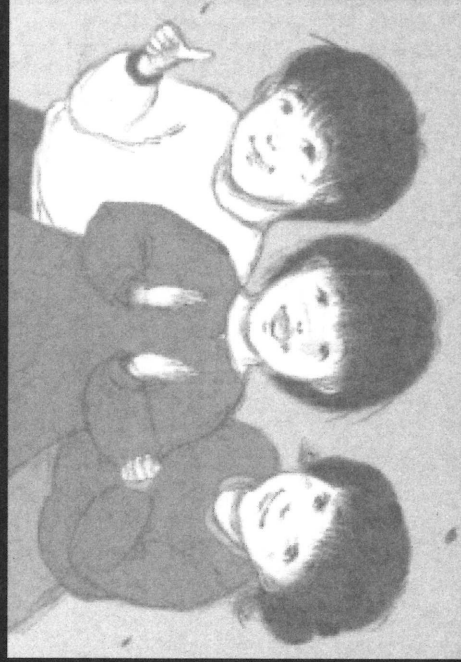


一般財団法人 文民教育協会
子どもの文化学校 学校長 加藤繁美
 171-0031 東京都豊島区目白3-2-9 3F (JR山手線目白駅 徒歩1分)
 TEL 03-3951-0151 FAX 03-3951-0152
 Mail school@kodomonobunka.or.jp
 HP https://www.kodomonobunka.or.jp

●イラスト・古賀子

保育界をリードするおなじみの講師陣に加え
 異分野から最先端を行く講師陣を招き
 時代の要請に応える新しいコンセプトの講座。
 第55期という長き伝統と歴史を受け継ぎ
 今期も子どもの権利と最善の利益を守り
 主体性を育む保育を実現できるように
 みなさんの期待を裏切らない充実したラインアップです。
 新しい教室も注目です！



子ども文化学校

第55期生募集◎2020・5月→2020・12月

手づくりのあたたかい
 小さな学び舎。
 各教室には担任がつき
 一人ひとりの感想や声を
 「クラスだより」にまとめ
 みんなで講義を共有し
 学びを深めています。

第55期記念特別講座

特①10月26日(月) 18:30～20:30/3,000円
 子どもたちへの愛を語る
 新沢としこ × 井桁容子
 (シンガーソングライター) (非営利団体コトモンミカタ 代表理事)



「子どもたちへの思い」についてなら、いつまでも話し
 続けられるお二人です。お互いがインタビューになり、
 それぞれの子ども観・保育との接点、今伝えたいことな
 どをお話し頂きます。子どもたちのために学びたいと文
 化学校に集う皆さんにエールを送ります。

“集団っていいな”
 特②11月28日(土) 18:30～20:30/3,000円
 一みんなが育ちあう社会を創る・それが保育—
 今井和子 × 島本一男
 (立教女学院助産学教授) (八王子特別保育園園長)



一方的にしゃべりまくり、人の話は聞かない。自分を少し
 もあらわそうとしない、ゲームばかりで友達と遊ばない…
 などコミュニケーションの苦手な子ども(人間)が多くな
 りました。どうしたらいいのでしょうか？人生の土台となる
 最初の6年間、人との関わりが育つ過程を理解し変えるこ
 と、夢中で遊び、けんかをし、また仲直りし…。子どもた
 ち自身で決め、支え合う集団を育てましょう。それが平和
 で民主的な社会を創る保育に繋がると考えます。

★8月23日(日) 東京 夏のセミナー (1日研修)

中止

第55期・2020年度教室概要

※今年度からスタートする新しい教室です。全30教室

曜日	主な講師	回数	受講料
月曜日	【月①】O娘児クラス保育教室 【月②】保育を支える思想と哲学 【月③】保育の中の子どもと権利 【月④】発達と支援を考える教室 【月⑤】思いからほめる保育環境	10回 5回 5回 3回 3回	22,000円 13,200円 11,000円 6,800円 6,800円
火曜日	【火①】2歳児クラス保育教室 【火②】おはなしとわらべうたの教室 【火③】保育カリキュラムを聞いて通す 【火④】子どもたちとつくるインクルーシブ保育	10回 10回 4回 4回	22,000円 22,000円 8,800円 8,800円
水曜日	【水①】1歳児クラス保育教室 【水②】沙見絵幸保育教室 【水③】園長・主任・リーダー 【水④】映像から読み解く保育のまなざし 【水⑤】保育の喜び・そして責任	10回 8回 3回 5回 5回	22,000円 17,800円 6,800円 11,000円 11,000円
木曜日	【木①】3歳児クラス保育教室 【木②】5歳児クラス保育教室 【木③】新しい成長と保育実践を学ぶ教室 【木④】「子どもかわかる」実践 【木⑤】4歳児クラス保育教室	10回 10回 7回 3回 10回	22,000円 22,000円 15,400円 6,800円 22,000円
金曜日	【金①】加藤繁美保育教室 【金②】養護と人権 【金③】絵本の持つ力 【金④】てぶくろ人形教室	10回 7回 4回 4回	15,400円 8,800円 11,000円 8,800円
特別講座	【特①】第55期記念特別講座 子どもたちへの愛を語る 【特②】たにぞうのあっぱれ運動会！(水) 谷口國博 【特③】特別演習 研究実践家庭教育ゼミ (月) 加藤繁美 【特④】若手保育者のための保育教室 (水) 岡健 【特⑤】土曜ゼミ「気になる子」と言わない保育 【特⑥】自主研究(片岡輝)ゼミ	1回 1回 5回 5回 5回 1回	3,000円 各5,500円 11,000円 15,400円 9,900円 1回2,000円

募集要項

対象／保育・子どもに関わる全ての方々
 時間／原則PM6時半～8時半(各教室・各講師共通) 定員／各教室によって異なります
 受講料／●申し込み込まれる時に各講師の受講料は上記に掲示)
 ●同じ回数の教室でもワークショップの教室や演習中心の教室によって受講料が異なります。

申込み方法

3月2日(月)から申し込み開始です。WEB申し込みがカンタンです。

- ・FAX・郵送でのお申し込みも可能です。
- ※申込用紙がない場合は、HPからダウンロード可能です。
- *FAX 03-3951-0152 *Eメール school@kodomonobunka.or.jp *https://www.kodomonobunka.or.jp/
- ※申込書を送信する時、必ず受講料送付先をご確認下さい。
- ・受講料受領の履歴後、開講の2～3週間前までに受講料、受講のしおりをお送りします。
- ・受講料は次の方法でお送り下さい。・受講料は申し込み後2週間以内に送金して下さい。
- ①現金書留 ②子どもの文化学校へ直接持参
- ③銀行送金/三井友銀行・目黒支店 普通 口座番号0821452 口座名・子どもの文化学校
 入金の振り込み依頼名は申し込み時のお名前・団体名で送金下さい。
- ④郵便振替/郵便局に「払込取扱番」があります。その通信欄へ申込書と同じ要項を記入の上、
 ご入金して下さい。／口座番 00120-2-74938 /口座名・子どもの文化学校
- 申込先 〒171-0031 東京都豊島区目白3-2-9 子どもの文化学校
- ・キャンセルは原則として認めませんが、やむを得ない場合のみ、4月15日まで、手数料3割を引い
 てご返金致します。受講料の変更も可能です。申込書はコピーし、何人でも申し込みます。
- ・申込書に携帯電話の番号もご記入下さい。

特③ たにぞうのあっぱれ運動会！(水) 谷口國博 (創作あそびうた作家)

中止

特④ 特別演習 研究実践家庭教育ゼミナール(月) 加藤繁美
 (東京家政大学教授・子どもの文化学校校長)

9/7、10/12以降は参加者へ別途ご案内します

このゼミは、対話する実践家であると同時に、研究する専門家として専門性を高めたい保育者のための特別ゼミナールです。保育実践を科学する視点の獲得を目指して、文献読解・実践検討・理論創造といった主体的学びを求める保育者に開かれたゼミナールです。①研究の実践家への通(講義と演習) ②保育実践の課題と展望(レポートと討論) ③課題別研究(レポートと討論) ④理論研究と実践研究の接点1(レポートと討論) ⑤理論研究と実践研究の接点2(レポートと討論)

特⑤ 若手保育者のための保育教室(水) 岡健 (大妻女子大学教授)

9/8(水)・9/30(水)・10/21(水)・11/18(水)・12/23(水)・2021/1/22(金) 18:30～20:30(全7回)

1年間(全7回)を通して、保育の基本を学びながら、「楽しく遊ぶには？」へ視点を変えるだけで見えてくるものがあります。胸がいのある子の「遊び心」、そして保育者の「遊び心」を大事にした保育を「発達の視点」を踏まえながら皆さんと一緒に考えます。グループワークや事例も出し合いながら明日の保育が楽しくなる時間を共有しましょう。(各3時間)

特⑥ 土曜ゼミ「気になる子」と言わない保育～子どもの視点で「気になる」を考える～ 赤木和重 (神戸大学大学院准教授)

①9/5 ②10/3 ③11/7 (14:00～17:00) / 9,900円 (土曜日・全3回)

子どもへの支援を考える時、「問題を解決したい」から「楽しく遊ぶには？」へ視点を変えるだけで見えてくるものがあります。胸がいのある子の「遊び心」、そして保育者の「遊び心」を大事にした保育を「発達の視点」を踏まえながら皆さんと一緒に考えます。グループワークや事例も出し合いながら明日の保育が楽しくなる時間を共有しましょう。(各3時間)

特⑦ 自主研究(片岡輝)ゼミ 「子どもの文化・子どもの権利」とは何かをテーマに討論 1回 / 2,000円 片岡輝 (詩人・子どもの文化研究所所長)・吉葉研司 (名古屋学園大学教授)

中止